

小学校

もっとおよげるように

2年A組 すず木 たくま

ぼくは、すこやかセンターのプールで、水えいのじゅぎょうをしました。

さいしよに、どのくらいおよげるのかはかったとき、四メートルしかおよげませんでした。つぎはかるときに、十メートルはおよぎたいです。そのためにれんしゅうでクロールをがんばりたいです。ぼくは、かおを上げるいきつきができないので、いきつぎのれんしゅうをもっとしたいです。

水泳でがんばったこと

3年A組 伊藤 知紘

ぼくは、ビート板を使って、クロールの練習をがんばりました。ぼくは、ビート板がないと、息つぎをしつぱいしてしまいます。それは、息つぎの時に、いっしゅんしか頭が上げられなくて、息ができなかったり、息をするのがおそくて水をのんだりしてなかなかう



まくいかなからです。でも、練習をして、いろいろなことがわかりました。息つぎをする時は、手がぎりぎり水の上に出た時に頭を横に向けて息つぎをすることです。そして、息つぎをしたらすぐにもぐって、同じことを右左かえてやることがわかりまし

くやしかった記さく

3年B組 大こ内 かお

七月十一日にさい後のプールがありました。

わたしは、一番さいしよのプールのときに、クロールで十五メートル泳ぐことを目ひようにしました。目ひようを目指してクロールの練習をがんばりました。けれど、なかなか上手にいきつきが出来ませんでした。さい後の日の練習のとき先生が、「前じゃなくて、横をむく」と、いきつぎのしかたを教えてくださいました。先生の言った通りにやってみたら、少しいきつきができました。

本番では、いきつきが難しくておぼれてしまいました。先生が、「もう一度ちようせんしたい人」と言ったので、ちようせんしました。やっぱりいきつきが上手にできず、



記録がのびなかったので七メートルのままでした。とてもくやしくて自由時間もたくさん練習しました。来年はクロールで十五メートル泳げるようにしたいです。



中学校

海部地区

中学校陸上競技大会

五月二十五日(土)に稲沢陸上競技場で海部地区二十二校が参加して大会が行われました。次の大会入賞者につきました。六月二十九日開催の西尾張大会に出場しました。

男子

一年一〇〇m走 第二位

山口綜也

二年一〇〇m走 第三位

粕谷聡太

四〇〇m走 第五位

浅井清哉

八〇〇m走 第二位

久野大翔

二年一五〇〇m走 第六位

安達泰我

砲丸投げ 第二位

犬飼健真

女子

八〇〇m走 第一位

渡邊梨々栞

一五〇〇m走 第一位

前田彩花

三年間陸上を経験して

9年B組 浅井 清哉

僕は三年間陸上をしていて、「何の種目をすれば上位大会に行けるのか。」ということを七年からずっと考えていました。七・八年は一〇〇mを走りました。このままでは、西尾張を狙うのは難しいと聞き、九年では八〇〇m走と四〇〇m走を候補にしました。どちらも二・四秒縮めないといけなくて、どちらにするか迷っていました。自分にたりないものと考え改善できるものは四〇〇m走だと決めました。練習を重ねていくにつれタイムも良くなりました。大会当日プログラムの始めの方の種目だったので、チームに勢いをつけようとして走りました。そして組では一位、全体で五位入賞することができました。結果を見たとき「やっと西尾張大会に行ける。」という気持ちで



感動していました。そして、その結果を報告した時、自分のことのように喜んでくれる友達を見て「結果だけじゃない。」と感じました。仲間がいてくれる大切さを、この陸上を三年間やって気づき、忘れることができないものとなりました。

大切な経験

9年A組 佐野 公香

私は二〇〇m走者としてトラックを駆け抜けました。走っている最中に、あふれんばかりの声援を自分の活力へと変えて精一杯走り続けました。今まで教わったことやこつを活かせるように練習中からイメージしていたので、徐々に自信につながったと思います。走り終わった後は達成感と鼓動の速さで体が満たされていて、とてもすがすがしい気分になりました。今回の陸上大会では、一人ひとりの応援が胸に残りました。練習中から本番にかけても互いに「ファイトー」や「頑張れー」などと励ましの言葉を贈っている光景が何度も見られ、団結力が高まっています。日々の実感していまし

飛鳥学園 8月の行事予定

- 1日(木)・2日(金)・5日(月) 三者懇談㊥
- 2日(金) 消防体験 7年㊥
- 5日(月)・6日(火) 広島派遣㊥
- 6日(火)～8日(木) 職場体験学習 7年㊥
- 13日(火)～16日(金) 閉校日㊥㊥
- 14日(水)～20日(火) 海外派遣事業 8年㊥
- 23日(金) 全校出校日㊥㊥

た。声を枯らすまで全力で応援し自分のことのように喜んで悲しんだりする姿を見て、「陸上を続けて良かったな。飛鳥の代表者の一員となれて本当に幸せだな。」と思いました。後輩にも『応援の素晴らしさを伝え先輩達の思いを受け継いで欲しいです。』

